

【千葉県らしさ】

千葉県らしさをビジョンに示せると良い。

半島性の欠点を生かせるような都市づくりの方向性を示せると良い。

【広域的な視点】

広域的な都市づくりの視点について、県としての理念や方向性が示せると良い。

広域的な視点が重要であり、隣接県との関係性を記載した方が良い。

【産業誘致】

半島性の影響を受けている圏央道の東側地域への産業立地など、地域の活性化を考えてもらいたい。

地元産業と一体となった工場誘致も重要と考える。

【地域再生】

空き家・空き地の再生は現時点で既に取り組んでいるところであり、30年後の目標にするものではないと考える。

【景観配慮】

洋上風力発電の立地、景観保全はいずれも重要である。

【都市経営】

インフラを整備・維持するため、30年後を見据えた経営的な視点も取り入れた方が良い。

【孤立・子ども】

都市づくりにおいても、人が孤立しないという視点で工夫することも求められている。

子どもが安心して遊べる公園づくりや友達と交流できる施設など、子どもたちの成長を支える視点も都市づくりに反映させてもらいたい。

【若者の意見】

30年後の都市づくりについては、若い人たちの意見も取り入れた方が良い。

【市町村連携・支援】

都市計画区域マスタープランに広域化の視点は重要であり、各市町村とも協議を進め、ビジョンの方針を実現いただきたい。

本ビジョンの実現には、市町村による取組の実施が必要不可欠であるとともに、市町村の頑張りがないと実効性が伴わないので、引き続き市町村へのアドバイス等支援を期待する。

複数の市町村間の連携は重要な視点であり、今後、県がこのビジョンに基づき、市町村間の連携実施に向けた積極的な支援を行ってほしい。

圏域を設定する場合は、人口や産業などにおいて関連性が高い市町村を圏域として設定するとともに、地域の実情を把握している市町村の意見を適切に反映してほしい。